

設立以来初めての卒業生が誕生

私ども三浦財団は、奨学金給付事業を公益目的事業する公益財団法人として、内閣総理大臣より2016年（平成28年）2月に認定を受けました。4年の年月を経まして、今般、第1期生9名(医学部2名、大学院2名、社会人5名)の皆さんがご卒業なさいました。誠にめでたうございます。

ご卒業なさいましたお二人の方から、財団にお便りを寄せて頂きましたので紹介させていただきます。

.....

28年生 早稲田大学 法学部卒業

日立製作所入社 Sさん(女性)

4年間の感謝の気持ちを込めて、手紙を書かせて頂きます。三浦財団様に大学生活を支えて頂いたおかげで、2020年3月無事、早稲田大学を卒業することが出来ました。

大学の勉強や課外活動に熱中し、短期留学へ行けたのも奨学金があったからです。本当にありがとうございました。

学生生活を振り返ってみれば、本当に充実したものでした。よく

思うことがあります。私は、「この4年間、誰よりも勉強した自信はあるか？」と聞かれたら「はい」とは言えないと思います。

私より優秀で頭のいい友人はたくさんいましたから。

しかし「この4年間、誰よりも大学を楽しんだ自信はあるか？」と聞かれたら、迷わず「はい」と言えます。

一生の友と言える友人に出会えたこと、おもしろいと思える学問を見つけたこと……。本当に私にとってこの4年間は宝物です。

早いことに来週からは社会人です。先月配属が決定し、法務部に所属することになりました。私自身、法律を勉強し法律の難しさはよくわかっています。会社に入ってから、勉強勉強の日々になりそうです。もしかしたら学生時代には経験しなかったような困難にもぶつかるかもしれません。しかし、そんな時こそ自分らしく、素直に、明るく、誠実に、謙虚に頑張ります。

本当に4年間ありがとうございました。どうかお身体に気をつけてお過ごし下さい。(また近況報告させてくださいね！)

28年生 弘前大学 人文社会学部卒業

中学校 講師 Nさん(女性)

3月23日に無事弘前大学を卒業し、教員免許も三種（社会科・地歴・公民）を取得することが出来ました。

人よりも授業数が多く、自宅通学である故にまとまった時間のアルバイトも難しかった中、金銭面を気にすることもなく学業ややりたいことに専念できたのは、ひとえに奨学金のお陰でございます。心より感謝申し上げます。

春からは青森市内の中学校に講師として勤務することが決まりました。一教員として青森県の教育に貢献できるよう、精進して参ります。どのような時代にあっても自分の力で考え、行動できるような人財を育てていく決意です。

改めて、四年間の多大なご支援、深く感謝申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。